

学校だより

三川内中 心ひとつに

「全員が毎日楽しく登下校できる学校を目指します」

校訓「自主・誠実・健康」

NO.20

令和5年7月21日(金)

文責：校長 大田勝明

大好きな1枚の写真



本日で令和5年度の1学期が終了しました。三川内中学校に赴任してまだ4ヶ月ですが、この学校の全てがこの1枚の写真に凝縮されていると感じています。この写真は、6月の市中体野球の決勝戦、全校応援をしたときのものです。忘れられない1枚となりました。

子ども(本人)「目標に向かって、真面目に一生懸命に取り組む子どもたち」

子ども(周囲)「仲間の勝利を信じ、一致団結して全力で応援する子どもたち」

教職員「子どもの成長を願い、ともに汗を流す職員集団」

保護者「子どもたちの幸せを願い、活動を懸命に支援する保護者の方々」

地域「三川内の子どもたちの成長を願う地域の方々(保護者の右側におられました)」

素直でまっすぐで一生懸命な子どもを中心に、子どもたちの健やかな成長を信じて支援する素晴らしい大人が周囲にたくさんいます。これが三川内の力です。今後も、この地域の総合力を生かして『全ては子どもの幸せのために』を合言葉に教育活動を行ってまいります。

この1学期、子どもたちの活躍は見事であり、体育大会、生徒総会、市中体、弁論大会等、期待以上の成果をあげました。子どもたち同士の関わりも素晴らしく、人に対しての思いやりがあり『いじめ』と疑われるような行為もありませんでした。

しかしながら、大きな課題も残りました。それは、学生の本分である「学業」です。学校での授業への取組、家庭学習の取組はどうだったでしょうか?三川内の子どもなら、「もっとでき

る」「もっとやれる」のではないかとと思っています。「なりたい自分」になるために、自分の将来に目を向け、もっと自分に厳しくあってほしいと思います。学習面の取組については、甘さが目立った1学期となりました。

さて、明日からいよいよ夏休みです。校長としての一番の願いは、『84名全員が命を落とすことなく、元気に中学校に戻ってきてほしい』ということです。そのために注意していただきたいことを4つ示します。

◇規則正しい生活をする。

- 不規則な生活で昼夜逆転してしまい、登校できなくなる子どもが増加しています。起きる時間、寝る時間、食事の回数など規則正しい生活に心がけてください。

◇夏休みの課題を計画的に行う。

- 宿題が終了せずに、登校できなくなる子どもが増加しています。学習の場所として、平日は学校を開放します。学校で勉強してみてもどうですか？

◇SNSトラブルに注意する。

- SNSによる誹謗中傷により命を落とす事件も発生しています。また、最近はSNSにより性犯罪に巻き込まれる事案が多く報告されています。スマホ等の利用については、ご家庭での指導の徹底をよろしくお願いいたします。

◇各種事故に気をつける。

- 学校外での活動が活発になるため、交通事故や水難事故、熱中症などが多く発生します。何事も備えをしっかりと行い、ゆとりある行動に心がけましょう。



以上示していることは、ごくあたりまえのことです。特に、人の命や安心安全を脅かす行為等についてはご家庭でも厳しい指導をお願いいたします。

子どもたちが充実した夏休みを過ごして、全員無事に8月29日(火)に登校してくれることを心より願っています。今後ともよろしくお願いいたします。

窯入れが終わりました！

5月に始めた陶芸作業も、ついに窯入れまで終了しました。子どもたちが窯周辺まで作品を運び、あとは職員の手でひとつひとつ丁寧に並べました。今後は、8月23日(水)～8月25日(金)に窯焼成を実施します。昼間は、子どもたちがグループごとに担当し、夜間は、職員が担当し燃やし続けます。過去2年間の失敗を踏まえて、今年は地元の窯元の方にもご協力いただくこととなっております。素晴らしい作品ができるように、皆で祈りましょう！

